



防衛医科大学校
National Defense Medical College

令和6年度入校
医学教育部
看護学科学生
(技官候補看護学生)
受験案内

ここでしか
実現できない夢がある。



防衛医科大学校

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
TEL: 04-2995-1211

- 防衛医科大学校ホームページ
<https://www.mod.go.jp/ndmc/>



はじめに

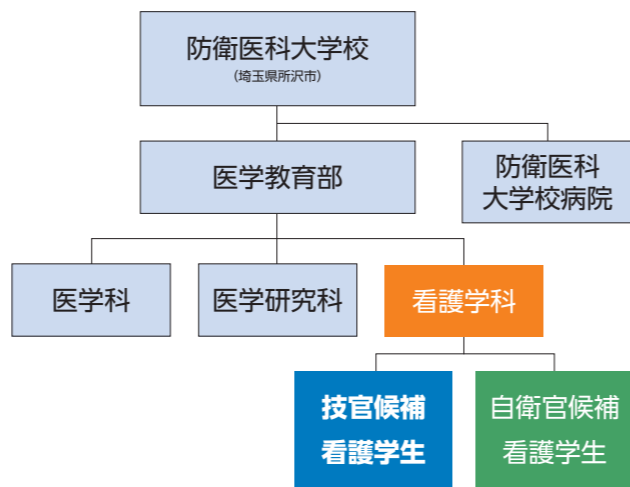
Introduction

防衛省防衛医科大学校

未来に目を向けた 看護師養成課程

防衛省・自衛隊では、任務の多様化・国際化、医療技術の高度化・複雑化に十分に対応し得る資質の高い看護師を育成するため、平成26年度に防衛医科大学校医学教育部看護学科（4年制）を新設しました。

卒業時には申請により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が取得できます。



選べる！看護学科、2つの進路

技官候補看護学生	
この受験案内で紹介する学生	
学生の身分	特別職国家公務員（非常勤職員）
手当	非常勤職員手当を勤務時間に応じて支給 期末手当（6月、12月）を勤務時間に応じて支給 通学する者には、交通費を支給
募集人員	約45名
卒業後	保健師・看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務します。同病院では新人看護職員研修も実施します。
償還金	卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を原則一括で償還しなければなりません。 (例) 令和4年3月卒業生の償還最高額910万円

自衛官候補看護学生	
詳細は自衛官募集ホームページでご確認ください。https://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/	
学生の身分	特別職国家公務員
手当	120,200円（令和5年1月1日現在）
賞与	年2回（6月、12月）
募集人員	約75名
卒業後	陸、海、空自衛隊の幹部候補生学校及び自衛隊病院等において所定の教育訓練及び新人看護職員研修を受け、その後、陸、海、空自衛隊の保健師・看護師である幹部自衛官として自衛隊病院、部隊などで勤務することになります。（海、空は若干名）
償還金	卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を原則一括で償還しなければなりません。 (例) 令和4年3月卒業生の償還最高額911万円

※技官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願受験はできません。また、入校後のコース変更はできません。

学校長 挨拶



第11代
防衛医科大学校長
四ノ宮 成祥

Message

防衛医科大学校では、防衛省・自衛隊に関心があり、将来患者さんに対する高度な看護と心のケアを担いたいという情熱を持つ受験生の皆さんをお待ちしています。

防衛医科大学校では、昭和48年の創設以来、「医師である幹部自衛官」となるべき者の教育訓練を任務とし、優れた総合臨床医を育成しておりますが、平成24年の防衛省設置法の改正により、その任務に保健師及び看護師である技官となるべき者の教育訓練が加わり、平成26年4月に4年制の看護学科を新設いたしました。

看護学科のうち、保健師及び看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務する者を養成する本コース*では、一般の看護系大学と同様の看護学教育に加えて、防衛省独自の教育分野である防衛看護学などの科目や、先進的医療に必要な最先端の看護学を学びます。卒業後は、防衛医科大学校病院にて新人看護職員研修を受けて、高度で専門的な医療を担っていただきます。

防衛医科大学校病院は、地域の中核病院であるとともに医学の教育及び研究に資することを目的としています。さらに、災害拠点病院、特定機能病院、第3次救急病院としての機能も有し、高度で安全な医療の提供を目指し日夜診療しています。このような環境のもと、防衛医科大学校病院では、思いやりややさしさなどの心の豊かさとの確かな判断力を兼ね備えた質の高い看護師を求めており、若い皆さんの志に大いなる期待が寄せられています。ぜひ、新たな第一歩を防衛医科大学校で踏み出していただきたく、ここにご案内申し上げます。

*看護学科には、防衛医科大学校病院の技官となるべき者を養成する技官候補看護学生と幹部自衛官となるべき者を養成する自衛官候補看護学生の2つの課程があります。

先端を行く高度なカリキュラム

技官候補看護学生

- 先駆的医療と看護
- 医療連携システム論
- リエゾン精神看護論

共通

- 災害看護論
- 感染症看護論
- 公衆衛生看護学
- 防衛看護学概論など

共通のカリキュラムは、
合同で実施されます。

自衛官候補看護学生

- 防衛看護学各論
 - 災害時における看護
 - 国際平和協力活動における看護
 - 戦傷病看護
 - 自衛隊におけるヘルスプロモーション

誇りを持てる看護師に

教育理念

防衛医科大学校看護学科は、仁愛の精神を基調とし生命の尊厳を深く認識し、優れた資質をあわせ持ち、防衛省・自衛隊が必要とする良質の看護が実践できる人間性豊かで、使命感・指導力そして協調性に富む看護専門職者を育成する。

教育目的

看護専門職者として優れた教養・知識・技術を身につけるとともに豊かな人間性と倫理観を養い、専門的な看護の実践を通して、防衛省・自衛隊の国内外における活動に貢献できる人材の育成を目指す。

教育目標

- 深い人間愛と倫理観にあふれる人
- 科学的に物事を捉え問題を解決できる人
- 異文化へ理解を示し国際的に活躍できる人
- 人々と協働し社会に貢献できる人
- 知的好奇心にあふれ生涯にわたって自己研鑽に励む人
- 保健師・看護師たる技官として使命を果たしうる強い意志のある人

学校概要

Introduction to the College

防衛医科大学校医学教育部看護学科 (技官候補看護学生) とは

防衛医科大学校病院の保健師・看護師に必要な知識・技術の習得を目指す

防衛医科大学校看護学科は、防衛医科大学校病院に勤務する保健師・看護師である技官を養成します。

4年間の教育を受け保健師・看護師の国家資格の取得を目指します。卒業後は、保健師資格を有する看護師として防衛医科大学校病院で勤務します。

カリキュラムの特徴

先駆的医療に対応できる優しい看護師を目指して

防衛医科大学校病院における医療技術の高度化・複雑化に伴い、深い人間愛と倫理観を有し、協働する人々と連携できる看護実践能力を備えた人材を育成します。

看護学科では、一般教養科目を充実させるとともに保健師・看護師に必要な特色ある教育を行います。さらに、防衛医科大学校病院に勤務する看護師として必要な先駆的医療と看護、医療連携システムおよびリエゾン精神看護論などを学ぶことができます。

沿革

昭和48年11月	49年4月	50年8月	50年9月	52年12月	55年3月	60年4月	62年6月	62年10月	平成3年9月	4年3月	8年10月	17年4月	19年8月	22年4月	26年4月	30年3月	
防衛医科大学校を開設	医学科学生の教育を開始	航空自衛隊入間基地内の仮校舎で	所沢市の本校舎に移転	高等看護学院(3年制)を開設し看護学生の教育を開始	防衛医科大学校病院を開設	第1期医学科学生が卒業	医学部に初的女子学生入校(第12期学生)	医学研究科を新設	第1期医学研究科学生が修了	医学研究科学生の教育を開始	医学研究科修了生(第1期学生)に学位授与機構から学位授与を開始	防衛医学研究センターを開設	防衛医学講座を新設	埼玉県から災害拠点病院に指定受け	新病棟(西棟)の運用開始	看護学科学科学生の教育を開始	第1期看護学科学科学生が卒業

4つの特徴

Four features

Point 1

質の高い教育内容 Curriculum



本校では、卒業後、社会で役立つ保健師・看護師になるための万全な授業プログラムが組まれています。中でも特徴的なのは、臨地実習を重視し、しっかりと学ぶ場を設けている点です。実践の医療現場で即戦力となるべく、多彩なカリキュラムが組まれています。

Point 2

共に生活する仲間との絆 Campus life

毎日の生活や、年間の楽しいイベントなど、共に思い出を作っていく仲間はかけがえのない存在となります。看護師としても、社会人としても人との関係を良好に保つことはとても大切なことです。卒業後も防衛医科大学校病院で共に学んだ仲間達と安心して勤務できます。



Point 3

充実した学びの環境 Facilities



本校では入学と同時に特別職国家公務員の非常勤職員(学生)の身分となり、勤務時間に応じて手当が支給されます。入学金・授業料などの納入はありません。

また、被服は貸与され、希望者は学生寮に有料で入寮でき、学生食堂の食事を有料で喫食することができます。

Point 4

卒業後の職場 Future

4年次に保健師・看護師国家試験を受験します。合格者は保健師・看護師免許を取得し、卒業後は防衛医科大学校病院に保健師・看護師として勤務することになります。



看護に従事するための知識と技術を取得する

看護学科では、一般教養科目である基礎分野を充実させるとともに、「防衛看護学概論」、「災害看護論」、「感染症看護論」、「公衆衛生看護学」などの特色ある教育を行っています。

さらに、防衛医科大学校病院に勤務する保健師・看護師として、先駆的医療看護を実践できるようにするための教育を行います。

また、卒業時には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与されます。

教育課程区分

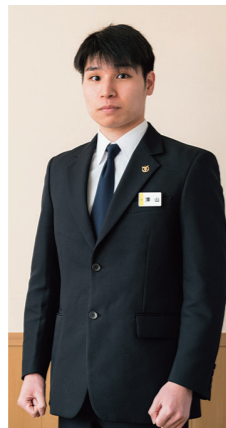
学 年	1年	2年	3年	4年
教育課程	基礎分野			2月 保健師・看護師 国家試験
	専門基礎分野			
	・基礎看護学実習Ⅰ ・基礎看護学実習Ⅱ	・基礎看護学実習Ⅱ		
	専門分野	・領域別実習	・在宅看護学実習 ・統合実習	
		防衛看護学概論		
		・公衆衛生看護学実習	・保健医療福祉行政論 等	
学びのポイント	基礎分野科目の履修により、専門科目履修の基礎を充実させます。入学当初より一部の専門科目を履修。早期臨床体験、問題解決型の授業により、専門領域への興味と理解を深めます。	基礎看護学をベースに、成人看護学、小児看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学等の講義や演習により、看護の知識や技術を習得する。	病院だけでなく地域の施設において、領域別の実習が開始される。保健医療福祉の連携についても広く学ぶ。	公衆衛生看護学実習、在宅看護学実習、統合実習、卒業研究を進めつつ、保健師・看護師国家試験の準備が本格化する。

在校生の声

看護学科第三学年（第8期） 澤山 秀夫

私が感じる本校の魅力は、学生でありつつも社会人としての自覚を養うことができる点にあります。本校で行われている授業は課業と呼ばれ、出欠等に責任が生じます。また、挨拶や時間厳守、連絡、身だしなみ等も徹底されています。さらには、看護学科技官コースでは、申請によりアルバイトが可能であることから、日々の学修で得た知識を実地で活かし、社会人としての技能にさらに磨きをかけることができます。

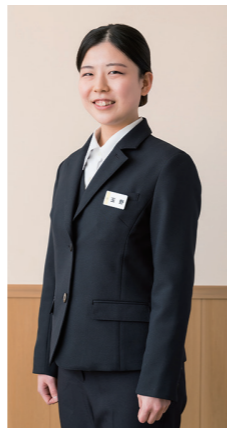
最後に、本校では上記のこと以外にも多くのことを学ぶことができ、本校での四年間は私を人として大きく成長させるものであると、そう感じております。



看護学科第三学年（第8期） 玉野 ひなた

私が思う本校の魅力は2点あり、一つには、学費がかからないために学業に専念できる点、二つには、学生全員が保健師と看護師のダブルライセンス取得を目指して勉強できる環境にある点です。このことから、私たちの進路は看護師に留まらず、産業保健師や行政保健師の他、海外での活躍を視野に入れることができます。

社会の価値観が大きく揺らぐ現在、人生をどう生きるかを決めるのは自分次第です。本校での学生生活を通じて、自身の可能性を大きく広げてみませんか。私たちと一緒に切磋琢磨できる未来を送れるよう、皆さんの入校を心よりお待ちしております。



充実したキャンパスライフを経てチームワークを身に付ける

学生生活を通じて、保健師・看護師として、また社会人として自覚や所作を身に付けていきます。入寮者は、自衛官候補看護学生に準じた日課時間で生活します。

(技官候補看護学生の入寮は任意であり、義務ではありません。)

1日の主な流れ

規則正しい集団生活を送ることで、保健師・看護師として、また社会人として自覚や所作を身に付けていきます。入寮者は自衛官候補看護学生に準じた、日課時間で生活します。



クラブ活動

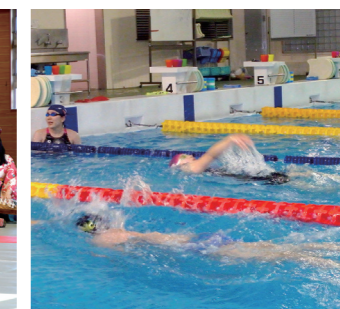
興味のあるクラブ活動に参加できます。また、医学科・看護学科の学生は合同で活動します。



ダンス同好会



箏曲同好会



水泳部



空手道部

運動系

- 空手道部
- バスケットボール部
- 合気道部
- 自転車競技部
- 剣道部
- バドミントン部
- 弓道部
- チアダンス部
- 柔道部
- バレーボール部
- スキー部
- 山岳同好会
- 硬式庭球部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ソフトボール同好会
- ハンドボール部
- 準硬式野球部
- レスリング部
- サッカー部
- 水泳部
- 剣道部

文化系

- 演劇部
- 写真部
- 華道部
- 音楽部
- 書道部
- 美術部
- 合唱部
- 吹奏楽部
- ディベート同好会
- 弦楽アンサンブル部
- ダンス同好会
- ESS 同好会

文化他

- 国際医学生連盟防衛医科大学校支部
- 分子医学研究部
- 医用工学研究部

整備された施設

校内施設

4年間充実した学生生活を送れるよう様々な施設・設備が整っています。

防衛医科大学校 配置図



大学校 本部



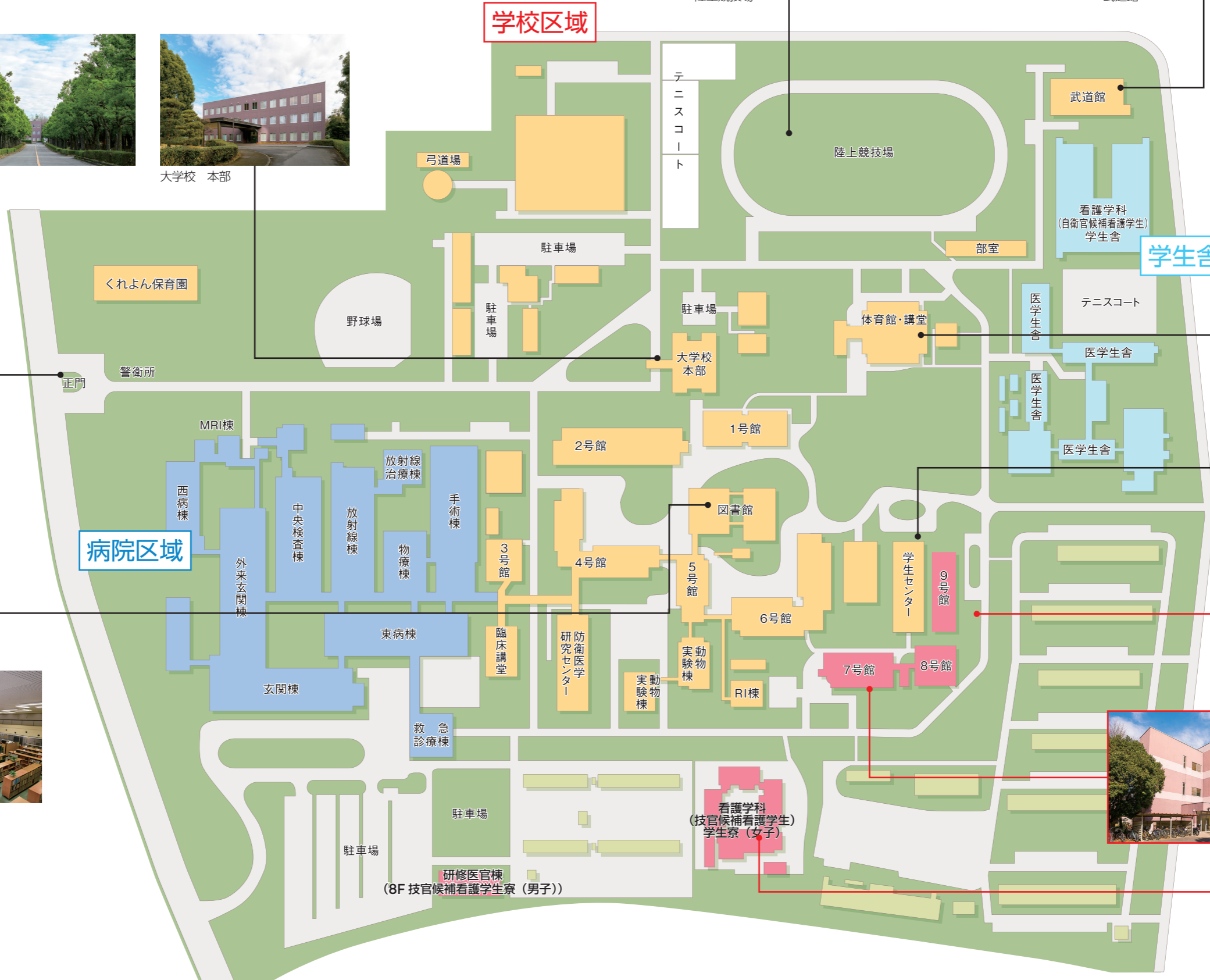
正面入り口



図書館



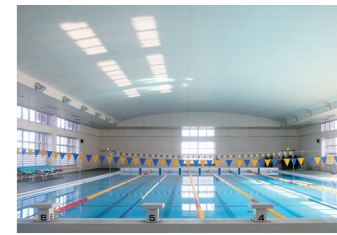
図書館 (内部)



陸上競技場



武道館



プール



体育館



学生センター



学生センター内売店



8・9号館 (看護学科校舎)



視聴覚室



7号館 (看護学科校舎)



学生寮 (希望者のみ)

防衛医科大学校病院の 保健師・看護師としての勤務

卒業後は、防衛医科大学校病院で勤務することになります。防衛医科大学校病院は、一般大学の付属病院と同等で一般に開放された病院です。また、職員用宿舎に入居可能です。



防衛医科大学校病院の概要・機能

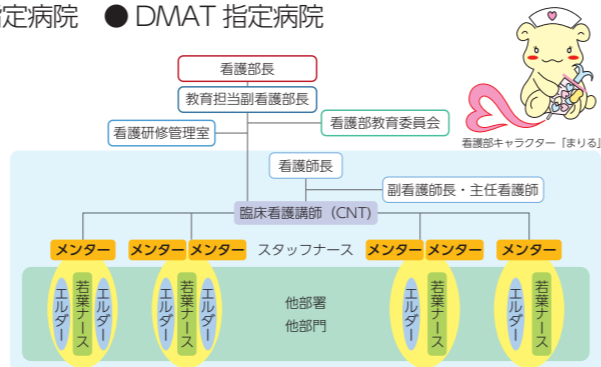
- 設置許可病床数 : 800床
- 1日の外来患者数 : 約1,200名(年間約28万人)(※)
- 年間総手術件数 : 約5,500件(※)
- 診療科 : 16科
- 職員 : 約700名
- ※新型コロナウイルス感染症拡大前の実績



- 特定機能病院 ●第3次救急病院 ●災害拠点病院 ●がん診療指定病院 ●DMAT 指定病院

安心の支援体制

■新人看護師サポート体制(若葉支援システム)により卒後3年目までに自立した看護師を育成すべく、段階的な研修を行っています。また、クリニカルラダーシステム※を採用し、個人の能力に応じた教育支援があります。



※クリニカルラダーシステムとは、臨床実践能力の基準を段階的に示したもので、看護師個人が専門職として主体的に能力開発できるよう支援するツールです。

■将来的に長期的な育児休業等を取得する場合でも安心して職場に復帰できるように支援します。

■防衛医科大学校では、子育てと仕事を両立できる環境を構築し、看護体制強化の推進に寄与するため、新託児施設を令和3年9月にオープンしました。

新人看護師サポート体制(若葉支援システム)構造

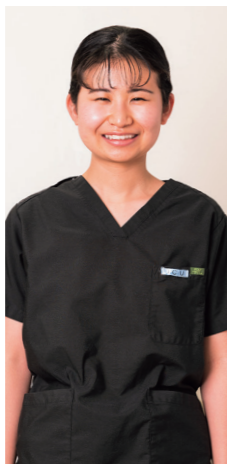


卒業生の声

防衛医科大学校病院 ICU 勤務 馬場 唯菜 (第4期卒業生)

現在、ICUという重症度が高く急変しやすい患者様を受け入れる病棟で働いています。常に患者様の循環動態が変化しやすいため、臨機応変に対応していく能力が養われます。また、若葉ナーシングシステムに加えてICUではリーダーをするまで指導者がつくため、日々厚い指導を受けています。

業務では、顔見知りの先輩や苦楽を共にした同期と関わるため、困った際に相談しやすく、身内のような関係を楽しめるところが当院の魅力だと感じています。さらに、年間を通して看護学科の学生が実習として病棟へ来るため、学生時代にお世話になった教官へ自分の成長を見ていただけたところも当院の魅力の一つです。



防衛医科大学校病院 東棟 10階病棟勤務 荒木 匠 (第4期卒業生)

私は防衛医科大学校病院の病棟に勤務しています。勤務の中で新しい知識の習得や技術の向上を感じながら、忙しくも楽しんで仕事をすることができています。病棟によって診療科は違いますが、どの病棟でもその科に応じた専門知識や高度な技術を持つ先輩方がいるため、日々の勤務の中で学ぶことがとても多いです。また、研修も充実しており、認定看護師等の資格を持つ先輩や現役医師から実際の事例の話などを交えた研修が受けられるため、自病棟では学ぶ機会がない知識や再度確認すべき知識等にも学ぶ機会があります。

ぜひ防衛医科大学校病院で看護師として共に成長していきましょう。



受験案内 Information

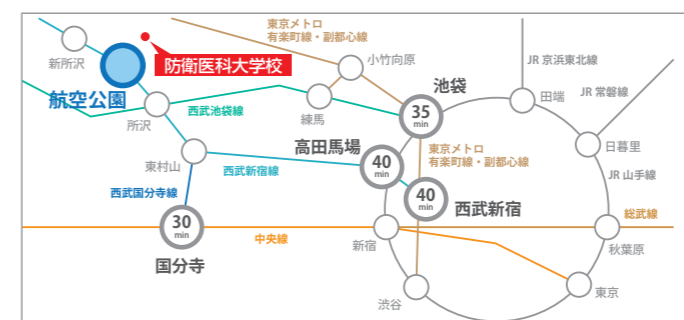
受験情報 ※詳しくは受験要項をご覧ください。

応募資格	令和6年4月1日現在、18歳以上24歳未満(平成12年4月2日から平成18年4月1日までに出生した者)の者で、志操健全で健康な者のうち、次の各号のいずれかに該当する者 ア 高等学校又は中等教育学校卒業者(令和6年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者を含む。) イ 前号に掲げる者と同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者(令和6年3月31日までにこれに該当する見込みのある者を含む。) ウ 高等専門学校第3学年次修了者(令和6年3月修了見込みの者を含む。)	
受付期間	令和5年8月1日(火)から同年9月29日(金)(締切日必着)	
試験期日	第1次試験	令和5年10月14日(土)
	第2次試験 ※第1次試験合格者について行います。	令和5年11月25日(土)
合格発表	第1次試験合格者の発表	令和5年11月10日(金)
	第2次試験合格者の発表	令和6年2月2日(金)
出願書類の請求	防衛医科大学校ホームページ https://www.mod.go.jp/ndmc/ から出願書類をダウンロードすることができます。	
出願書類の提出	出願書類は、防衛医科大学校医学教育研修センター事務部入学試験室において取り扱っています。送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒(角型2号)に切手(210円)を貼って同封し、防衛医科大学校医学教育研修センター事務部入学試験室に請求してください。その際、「防衛医科大学校医学教育部看護学科官候補看護学生出願書類」の請求であることを明記してください。	
その他	出願書類は防衛医科大学校医学教育研修センター事務部入学試験室に郵送してください。なお、自衛隊地方協力本部においては、出願書類の請求及び受付業務は行っておりません。防衛医科大学校医学教育部看護学科官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願はできません。なお、入校後の進路変更及び卒業後の進路変更はできません。	

アクセスマップ



所在地
〒359-8513
埼玉県所沢市並木3丁目2番地
電話: 04-2995-1211 (内線 2543)



- 交通案内**
- 池袋駅から西武池袋線所沢駅にて西武新宿線に乗り換え 航空公園駅下車
 - 高田馬場駅から西武新宿線 航空公園駅下車
 - 航空公園駅東口から徒歩で学校 : 約10分
 - 防衛医科大学校病院から徒歩で : 約5分